

スズキ目シマガツオ科の魚 2 種を紹介します



#### シマガツオ（エチオピア）

5月17日 潟上市の伊藤公男（第8兼丸）さんがアカムツ延縄漁で漁獲しました。場所は男鹿半島沖の向瀬で水深150m付近です。全長430mm 体長360mm 体重980g。

分布は日本近海、北太平洋の亜熱帯、亜寒帯と広く分布し、関東方面では普通に見ることができます。本県では珍しい魚で、船川総括支所の伊藤支所長の話では、底びき網で漁獲されたものを見たことがあるが、極めて希であるとのこと。



#### マンザイウオ

シマガツオ科の仲間では珍しい魚といえばこの魚がいました。ちょっと古い話になりますが、2009年5月26日当センターの調査船千秋丸の底びき網試験操業で漁獲されました。場所は男鹿半島新礁東側海域で水深300mです。全長636mm 体長495mm 体重3,377g。

分布は相模湾、新潟、北海道南岸。北太平洋、北大西洋、南アフリカと世界各地に広がっていますが、日本海での採捕例は少ない珍しい魚です。